

# 平成25年度水と緑の森づくり事業の実施状況

○ 富山県水と緑の森づくり基金積立額	361 百万円
内訳 水と緑の森づくり税込相当額	360 百万円
寄付金、運用益	1 百万円

○ 水と緑の森づくり事業実施額	358 百万円
-----------------	---------

※百万円以下四捨五入により各事業の和と事業実施額は一致しない。

## 県民全体で支える森づくりの推進と森づくりの評価・改善

I 水と緑の森づくり推進事業	3 百万円
----------------	-------

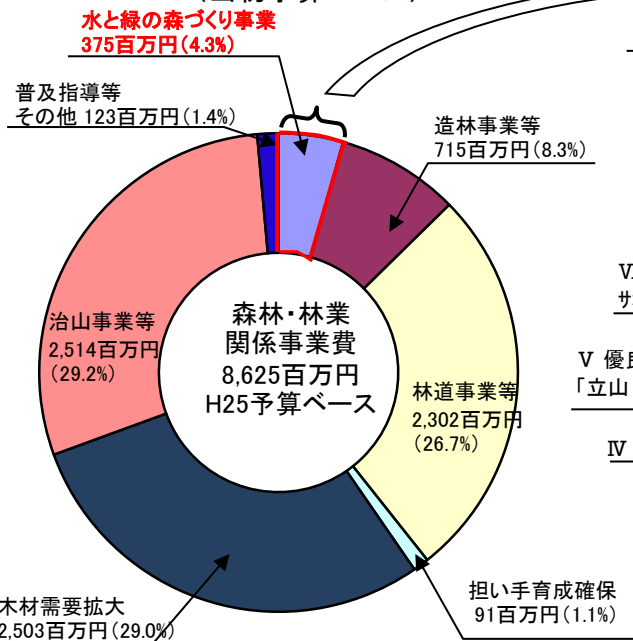
## 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

II 里山再生整備事業	119 百万円
III みどりの森再生事業	151 百万円
IV 実のなる木の植栽事業	7 百万円
V 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業	29 百万円

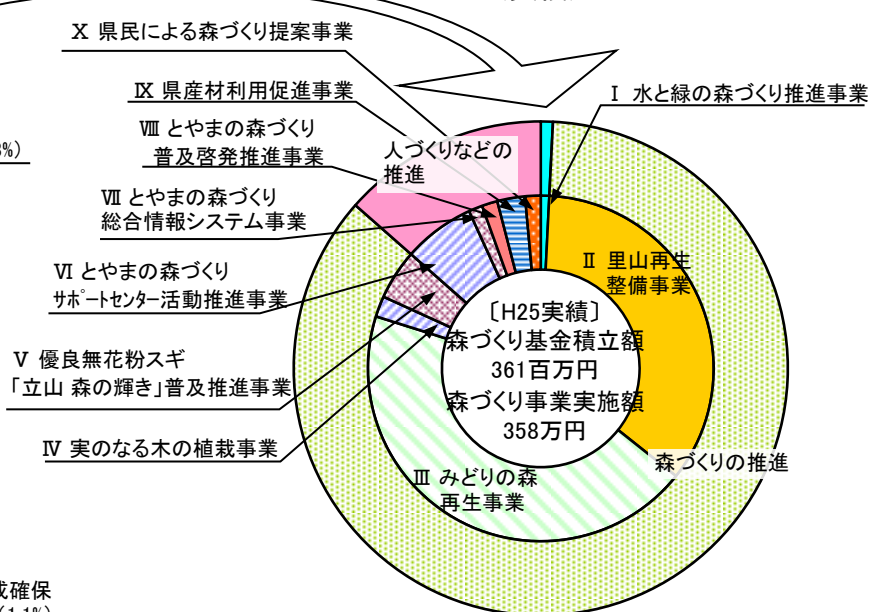
## とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進

VI とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業	23 百万円
VII とやまの森づくり総合情報システム事業	4 百万円
VIII とやまの森づくり普及啓発推進事業	5 百万円
IX 県産材利用促進事業	11 百万円
X 県民による森づくり提案事業	5 百万円

平成25年度富山県森林・林業関係事業費の内訳  
(当初予算ベース)



平成25年度水と緑の森づくり事業費の内訳  
(実績)



# 富山県森づくりプラン後期計画の主な目標と実績・計画

## 後期計画（H24～28）の目標と年度別実績について

### ○水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

#### 里山林の整備

(単位:ha)

年度	前期実績 H19-23	後期計画					全体 目標 H19-28
		実績		計画		目標	
		H24	H25	H26	H27-28	H24-28計	
整備面積	1,296	260	237	290	517	1,304	2,600
新規地区数	156	34	26	27	68	155	311

#### 整備実施例

地域住民との協働による  
里山林整備  
(魚津市観音堂地内)



#### 混交林の整備

(単位:ha)

年度	前期実績 H19-23	後期計画					全体 目標 H19-28
		実績		計画		目標	
		H24	H25	H26	H27-28	H24-28計	
整備面積	693	165	148	126	368	807	1,500

#### 整備実施例

侵入竹林整理  
(富山市宮腰外地内)



### ○とやまの森を支える人づくりなどの推進

#### 県民参加による森づくりの年間参加延べ人数

(単位:人)

年度	前期実績					後期計画		目標 H28
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25見込み	
年間参加延べ人数	6,920	10,033	10,999	10,262	10,775	11,046	11,200	12,000



森林ボランティアによる  
森づくり活動



森づくりに必要な技術などを  
指導する森づくり塾

# I 水と緑の森づくり推進事業

## ○趣 旨

県民全体で支えるとやまの森づくりの推進や、森づくりの計画、実施内容の改善のための評価を行ないます。

## ○平成25年度事業の実績

### (1) 富山県水と緑の森づくり会議の開催

森づくり全般について、県内の各界の代表者等から幅広く意見を伺いました。

平成25年4月25日

議題

- ・ 森づくりプラン後期計画の実績・計画とH24年度事業の実施状況について
- ・ H25年度事業の取組みについて
- ・ 県民による森づくり提案事業(県民実践活動事業)の審査
- ・ 水と緑の森づくり表彰団体の決定について

主な意見

- ・ 「森の寺子屋」の取組みを継続すれば、富山県の自然を愛する心を持つ子供に育つのでは
- ・ 伐採地への、無花粉スギなど、新たな樹種の植栽を促進されたい

### (2) 富山県森林審議会森づくり部会の開催

水と緑の森づくり事業について、専門的・技術的立場から評価をいただきました。

平成25年10月4日

内容

- ・ H24年度事業の評価
- ・ H20年度に実施した森林整備の5年経過後の評価

評価と主な意見

- ①平成24年度事業の評価について
  - ・ 全ての事業について、「達成」と評価
  - ・ 各事業とも順調に進んでいるが、森づくりプラン後期計画に基づき、今後とも更なる県民参加のもとで事業が進むよう取組む必要がある
- ②平成20年度水と緑の森づくり事業による森林整備の5年経過後の評価について
  - ・ 里山再生整備事業、みどりの森再生事業ともに、「達成」と評価



水と緑の森づくり会議開催状況



森林審議会森づくり部会開催状況



### (3) 森づくりの広報等

森づくりの取組みについて、広く県民の皆さんに広報を行いました。

- 5月30日 BBT元気とやま情報チャンネル（森林ボランティア活動について）
- 7月7日 地産地消県民交流フェアに出展（富山市・環水公園）
- 10月19、20日 住まい博富山に出展（富山市・テクノホール）
- 11月3日 豊かな海づくりフォーラムに出展（富山市・ボルファート富山）
- 12月21日 KNB県政この1年（水と緑の森づくりについて）



地産地消県民交流フェアでのパネルや  
県産材遊具の展示



住まい博富山での県産材遊具の展示

### (4) 県民参加の森づくりフェア

森づくり事業の実績を広く県民の皆さんに紹介するとともに、森づくりの重要性を普及啓発し、県民参加の森づくりを加速化するため「県民参加の森づくりフェア」を開催しました。

平成25年5月24日（滑川市・滑川市スポーツ・健康の森公園）

内容

- ・ 水と緑の森づくり表彰  
優良な活動を行っている森林ボランティア団体、企業を表彰（5団体）
- ・ 水と緑の森づくり表彰受賞者と知事との森づくりトーク  
森づくり活動についての発表や、知事と受賞者との意見交換
- ・ 豊かな海づくり活動発表  
森づくりとの関連が深い「豊かな海づくり」に取り組む、県立滑川高校海洋科生徒による活動発表やパネル展示
- ・ 緑の贈呈  
豊かな漁場を育む多様な森づくりのため、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」及び県産広葉樹の苗木を県立滑川高校海洋科に贈呈

県民参加の森づくりフェア実施状況



水と緑の森づくり表彰



豊かな海づくり活動発表

## Ⅱ 里山再生整備事業

### ○趣 旨

地域や生活に密着した里山を再生するため、里山林の整備を県民協働で実施するとともに、カシノナガキクイムシ等被害木の除去や、竹資源の有効利用を進めます。

### ○平成25年度事業の実績

#### (1) 市町村による里山再生整備の実施

野生動物との棲み分けや景観の保全などを目指して、里山管理利用計画に基づく里山林整備や地域住民による森づくり活動への支援を行ないました。

#### 【平成25年度実績】

事業実施地区	75地区（12市町）
対象区域面積	593ha（H25新規 237ha）
事業主体	市町村
4年目以降の地区への支援	87地区（12市町、798ha）

《実施例》 氷見市万尾その2地区



整備前

タケが繁茂し、見通しが悪い竹林

地域住民により伐採竹を整理し、見通しが良く、明るい里山林として管理するとともに、周辺にサクラ等を植栽

#### (2) カシノナガキクイムシ等森林病虫害による被害木の除去の実施

カシノナガキクイムシ等森林病虫害の被害により立ち枯れ状態にある木の除去を行い、防災および景観の保全を図りました。

#### 【平成25年度実績】

事業実施地区	26地区（12市町）
除去量	1,754m <sup>3</sup>
事業主体	県、市町村



道路沿線にある枯損木を除去



### (3) 里山活用促進事業

竹林の適切な管理をすすめるため、里山再生整備事業を実施している地域住民等に竹林の管理や新たな利用方法の講習を行いました。

#### 【平成25年度実績】

- ・とやまの竹資源ネットワークの活動（3月末現在 136団体参加）  
竹材回収車（かぐやの竹舟号）の運行案内、調整
- ・かぐや姫の里の集いの開催（10月26日 120名参加）  
竹林整備のための技術体験、竹オガ粉を活用したキノコ栽培施設の見学等
- ・とやまの竹資源ネットワーク講習会の開催（3月1日 138名参加）  
竹資源の利用を図る講習や竹商品の展示、竹食品の試食等
- ・里山リーダーセミナーの開催（県内各地 8回開催）  
里山再生整備事業実施地域における森づくり活動を継続するため、地域にマッチした里山林の利活用方法や整備方法を指導

事業主体 県



竹資源ネットワーク講習会における指導と竹商品の紹介展示等



「里山リーダーセミナー」において、各地域のリーダーが他地域の取り組み状況を見学し、意見を交換した



「かぐや姫の里の集い」において、竹林の安全な整備のための技術講習、竹笛の工作、竹オガ粉を活用したキノコ栽培施設の見学等

# Ⅲ みどりの森再生事業

## ○趣 旨

人工林の公益的機能の向上を図るため、風雪被害林や過密人工林などを、スギと広葉樹の混交林へと誘導するための森林整備を実施するとともに、県産の広葉樹苗を県民と協働で育成します。

## ○平成25年度事業の実績

### (1) 風雪被害林・過密人工林などの整理

混交林化を促進するための伐採・整理を行うとともに、広葉樹を植栽しました。

#### 【平成25年度実績】

整 備 面 積	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風雪被害林整理 10.3 ha</li> <li>・過密人工林整理 99.8 ha</li> <li>・侵入竹林整理 38.0 ha</li> </ul>	}	計 148.1 ha
事 業 主 体	県		

#### 《実施例》

【風雪被害林整理】  
(氷見市鞍骨 地内)



台風や積雪による被害を受けた人工林を整理

【過密人工林整理】  
(上市町黒川 地内)



手入れが行き届かず、過密になった人工林を整理

【侵入竹林整理】  
(魚津市金山谷 地内)



スギ人工林に拡大・侵入した竹林を整理

### (2) 県産広葉樹苗の育成等

県民の皆さんと協働で、森づくりに必要な苗木を育て、風雪被害林整理跡地に植栽するとともに、森林ボランティア団体等に配付し、森づくり活動に使用しました。

#### 【平成25年度実績】

育 成 本 数	コナラ、クリなど 20,000本
事 業 主 体	県（とやまの森づくりサポートセンターに委託）



## Ⅳ 実のなる木の植栽事業

### ○趣 旨

カシノナガキクイムシによる被害を受けた奥山で、森林の公益的機能の回復を図るとともにクマなど野生動物の餌場の確保を図るため、ミズナラやブナなどの実のなる木を植栽します。

### ○平成25年度事業の実績

#### (1) 実のなる木の植栽の実施

カシノナガキクイムシによる被害を受け、ナラ類が集団的に枯損した奥山において、ミズナラやコナラなどの実のなる木を植栽しました。あわせて、前年に植栽した箇所の下刈りを行いました。

#### 【平成25年度実績】

植栽実施箇所	8地区（5市町）
植 栽 本 数	ミズナラ、コナラなど 14,200本
下刈実施箇所	7地区（4市町）
下 刈 面 積	4.82ha
事 業 主 体	県

#### 《実施例》

南砺市利賀村大豆谷 地内 （ミズナラ380本、クヌギ・クリ各190本植栽）



着工前



完成



植栽木（ミズナラ）

上市町伊折 地内 （コナラ500本植栽）



着工前



完成



植栽木（コナラ）



## V 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

### ○趣 旨

花粉症対策の一環として、富山県生まれの優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を図るため、スギ花粉飛散に強い影響を及ぼしている人工林の伐採跡地での植栽を支援するとともに、苗木の生産体制を整えます。

### ○平成25年度事業の実績

#### (1) 「立山 森の輝き」の植栽を支援

スギ人工林の伐採跡地における優良無花粉スギの植栽を支援しました。

##### 【平成25年度実績】

植栽面積・本数 1.9ha（富山市、高岡市、氷見市、小矢部市、南砺市の5箇所）、3,800本  
事業主体 森林所有者

《実施例》



小矢部市末友 地内



南砺市利賀村坂上 地内

#### (2) 「立山 森の輝き」の生産体制の整備

「立山 森の輝き」の大量生産を行なうため、苗畑の造成（0.6ha）と苗畑管理に必要な管理棟の建替え（整備中）を行ないました。

#### (3) 「立山 森の輝き」の普及PR

広く県民の皆さんに向けた普及PRを行うため、森と海の関係者による植樹や、各種イベント等で「立山 森の輝き」の展示を行ないました。

##### 【平成25年度実績】

5月24日 「県民参加の森づくりフェア」で滑川高校海洋科生徒に苗木を贈呈（滑川市・滑川市スポーツ・健康の森公園）

10月19、20日 「住まい博富山」での展示（富山市・テクノホール）

10月22～25日 「アグリビジネス創出フェア2013」での展示（東京都・東京ビックサイト）

11月2～4日 「森林&木材フェスティバル」での展示（大阪府・万博記念公園）

11月9日 森と海の関係者による植樹（滑川市東福寺）

滑川高校海洋科生徒に苗木を贈呈



「県民参加の森づくりフェア」で無花粉スギの苗木を贈呈し、森と海の関係者が協働で植樹



「住まい博富山」で無花粉スギの苗木やパネルをご覧になる高円宮妃殿下

## Ⅵとやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

### ○趣 旨

県民参加による森づくりを推進するため、森林ボランティア等を総合的・専門的に支援します。

### ○平成25年度事業の実績

#### (1) 登録団体数等（平成26年3月末現在）

一般登録 : 99団体 4,052人（内、個人登録者数43人）  
企業登録 : 50企業

#### (2) ボランティアの活動支援の実施

- ・ヘルメットや草刈り鎌、ナタ、鋸、伐採木竹を処理するチップパーなどの機材の貸出し、総点検
- ・登録ボランティア団体への活動経費や保険料の支援
- ・ボランティアの森林作業技術等の向上のため「森づくり塾」を開催  
プログラムを企画・運営できるチーフの養成や森林資源の利活用の講習等

#### (3) 体験ボランティアやボランティアのネットワーク化支援の実施

- ・森づくりボランティアの集いや交流会の開催
- ・飛越源流の森づくりへの参加
- ・ボランティア交流サロンの管理 など

#### (4) PR活動の実施

- ・登録団体が活動時に掲げる「のぼり旗」や「バッジ」の配布
- ・サポートセンターや企業の森づくりのPRパンフレットの配布
- ・登録団体やサポートセンターの活動をPRするパネルの展示 など



伐採木竹を処理するチップパーを貸し出しました。



「森づくり塾」では機械の操作実習やキノコ栽培などを実施しました。



県民参加の森づくりの啓発やボランティア交流を深める「とやまの森づくりボランティアの集い」を開催しました。



森林所有者との協定の締結など、ボランティア団体や企業の森づくり活動を積極的に支援しました。



—とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進—

# Ⅶ とやまの森づくり総合情報システム事業

## ○趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、とやまの森の現状や森づくり活動に関する情報を県民の皆さんに提供します。

## ○平成25年度事業の実績

### (1) 森林GISシステムの運用

平成19年度に整備した「森林GISシステム」により、森林情報の分析や里山再生整備事業などの実施区域を整理し、水と緑の森づくり事業の評価・公表に活用しました。

また、平成23年度に市町に導入した「森林GISシステム」により、水と緑の森づくり事業実施区域など様々な森林情報を共有しました。

### (2) とやまの森づくりホームページの公開

「とやまの森づくりホームページ」を公開し、森林GISシステムを用いて作成した、とやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業の情報をリアルタイムで紹介しました。

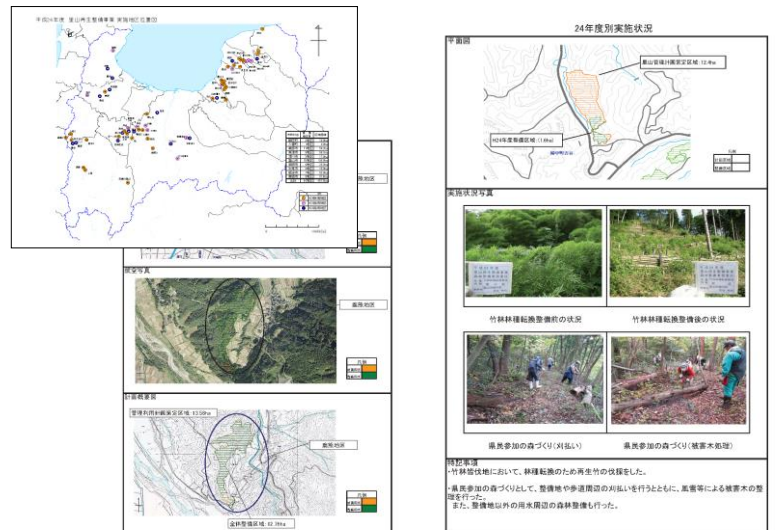
URL <http://www.pref.toyama.jp/sections/1603/moridukuri/index.html>

とやまの森づくりホームページ

《トップページ》



《事業実施状況の情報（里山再生整備事業地）》



## 森林GISシステム



市町と様々な森林情報を共有しました。

水と緑の森づくり事業の実施状況などについての情報発信を行いました。

## Ⅷ とやまの森づくり普及啓発推進事業

### ○趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、「森の寺子屋」を開催するとともに、その指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図ります。

### ○平成25年度事業の実績

#### (1) 「森の寺子屋」の開催

児童・生徒をはじめ、広く一般県民の森づくりに関する理解を深めるために、出前講座や森林教室を「森の寺子屋」として開催しました。

【平成25年度実績】

開催回数 114回 (14市町村)  
内訳 ( 出前講座 85回 (参加人数 4,555人) )  
( 森林教室 29回 (参加人数 2,652人) )

#### 「森の寺子屋」実施状況



「とやま森の教本」を活用して、とやまの森の働き等を解説しています。



タケや間伐材を利用して木工クラフトをしています。

#### (2) フォレストリーダーのスキルアップ

「森の寺子屋」の指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図るため、座学研修に加え、新たに実技実習を実施しました。

【平成25年度実績】

スキルアップ研修の開催

- ・実技実習 3回 (平成25年11月2日、11月3日、平成26年1月26日)
- ・座学研修 1回 (平成26年3月9日)



スキルアップ研修開催状況 (11月2日)  
「楽しくて分かりやすい森林体験プログラム」



スキルアップ研修開催状況 (1月26日)  
「冬芽の観察」



スキルアップ研修開催状況 (3月9日)  
「出前講座の実践演習」



## Ⅸ 県産材利用促進事業

### ○趣 旨

とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を使った公共建築物等の木造化や内装木質化、備品や遊具等の設置を進めます。

### ○平成25年度事業の実績

#### 1 公共建築物等県産材利用促進モデル事業

- 市町村やNPO法人等が実施する木造公共施設等の整備や内装木質化、県産材を使った備品の導入に対し支援しました。

【実施施設数 5施設 くわの里（富山市）、新川高校（魚津市）他】

#### 2 木育推進事業

##### (1) 県産材こどもの城づくり事業

- 県内の幼稚園・保育園の園児のデザインによる木製遊具を親子の協力により製作・設置するとともに、親子による森の見学会を開催しました。

【実施施設数 2施設 富山大学附属幼稚園（富山市）、塚原保育園（射水市）】

##### (2) 特別支援学校用机・椅子の導入

- 県産材を活用した特別支援学校用の机、椅子を県内の特別支援学校に配布しました。

【実施学校数 10施設 しらとり支援学校（富山市）、高岡支援学校（高岡市）他】

##### (3) とやま県産材遊具導入支援事業

- 県産材で作った遊具や積木の保育園への導入に対し支援しました。

【実施施設数 3施設 新庄さくら保育園（富山市）、南大町保育園（氷見市）他】



公共建築物等県産材利用促進モデル事業  
（富山型デイサービス「くわの里」（富山市））



県産材こどもの城づくり事業  
（塚原保育園（射水市））



特別支援学校用机・椅子の導入  
（しらとり支援学校（富山市））



保育園への県産材遊具の導入  
（新庄さくら保育園（富山市））

—とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進—  
**X 県民による森づくり提案事業**

**〇趣 旨**

県民参加の森づくりを進めるため、県民の皆さんが企画し、実践する森づくり事業への支援を行ないます。

**〇平成25年度事業の実績**

**県民実践活動事業**

県内で活動する団体・グループから事業提案を募集し、第1回富山県水と緑の森づくり会議（平成25年4月25日開催）で審査のうえ、支援を行ないました。

**【平成25年度実績】**

- 実施件数16件
- 主な活動内容
  - 地域住民や小中学生が参加した、里山整備の取り組み
  - 荒廃竹林を整備し、明るい里山の再生と、竹材利用の取り組み
  - 県民に森林に親しんでもらう自然観察会やワークショップの開催

**活動状況**



【小長沢大山の森を守る会】  
海と山の交流をテーマに新湊小学校の児童を招きタケノコ掘り体験実習交流会を実施。  
（富山市婦中町小長沢地内）



【梅谷の郷】  
下草刈り、雑木整理等の里山整備とあわせて山遊びのワークショップの開催。（氷見市柿谷地内）



【院瀬見自治会】  
林内の古道の刈払、階段の設置等の整備、ふるさと探訪ウォーキングを実施するなど、魅力ある中山間地域を目指し活動。（南砺市院瀬見地内）



【金山里山の会】  
雑木の刈払い等の森林整備を実施するとともに、伐採木を利用し地域内外の人を対象としたキノコの菌打ちや薪割りの体験会を開催。  
（射水市青井谷地内）